

77 YOSAKOI ^{まつ}させぼ祭り

【お薦めポイント】

鳴子などを持ち、躍動感あふれる踊りで見物客を魅了しながら市中を踊り歩くのが「よさこい」です。

踊っている人の息吹が伝わり、観ている側も踊りだしたくなるような楽しさがあります。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市中心部ほか

『松浦町名切グランド前』バス停付近
約0キロメートル
徒歩で約0分



78 はいきちやいち 早岐茶市

【お薦めポイント】

早岐瀬戸沿いで開かれる早岐茶市は、400年余りの歴史があります。最盛期の江戸時代末期頃は、遠く博多、佐賀、長崎等からも見物人や商人達が訪れたそうです。その頃の九州のお茶の相場は、早岐で決まったとも言われています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市早岐

『早岐中町』バス停

約0.3キロメートル

徒歩で約5分



79 きらきらフェスティバル

【お薦めポイント】

アーケード中心部の憩いの空間として親しまれている島瀬公園を中心に、年末年始にかけて催される光の装飾「きらきらフェスティバル」は、佐世保の冬を彩るロマンティックな風景です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市島瀬町

『島瀬町』バス停付近

約0キロメートル

徒歩で約0分



80 みかわちとうきいち 三川内陶器市

【お薦めポイント】

毎年 10 月に開催される三川内最大の陶器市です。 普段は静かなまちが、「唐子絵」で有名な三川内焼を求めて訪れる多くの焼きものの愛好家にぎわいます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市三川内本町

『三川内支所前』バス停付近

約0キロメートル

徒歩で約0分



81 ^{しんちゃ}新茶まつり ^{せちばる}「世知原 ^{いち}じげもん市」

【お薦めポイント】

毎年5月の最後の土日に開催される祭りで、特産品である世知原茶をメインに世知原米、板山大根などの農産物を安価で販売しています。地元の食材を入れたじげもん鍋がふるまわれ、毎年たくさんの市民に親しまれています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市世知原町開作

『立石原』バス停

約0.2キロメートル

徒歩で約2分



82 ^{へいけ} 平家まつり

【お薦めポイント】

平家まつりは、平安時代末期に平家盛公が来島し、その後領主となり五島文化の礎を築いたといわれる歴史があり、それを記念した祭りです。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市宇久町平

鯨瀬ターミナルから『宇久平港』まで

フェリーで3時間

平港から 約0.1キロメートル

徒歩で約1分



せんとうろうまつり

83 千灯籠祭

【お薦めポイント】

毎年8月23、24日に行われ、たくさんの人々で賑わいます。 こともたちに担がれたお地藏さんへ水をかける水かけ地藏まつりなどがあり、1万個の灯籠でつくられた高さ22mの灯籠タワーは圧巻です。



【所在地・交通アクセス】

佐世保市江迎町長坂

『江迎バスセンター』バス停

約0.3キロメートル

徒歩で約5分

84 シーサイドフェスティバル

【お薦めポイント】

8月の初めの土日に開催されるシーサイドフェスティバルは、すっかり佐世保の夏の風物詩です。夜には九州最大級の2尺玉の打ち上げ花火もあります。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市新港町

『戸尾町』バス停

約0.2キロメートル

徒歩で約1分



85 あたごいち 愛宕市

【お薦めポイント】

400年以上の歴史を誇り、佐世保に春の訪れを告げるお祭りです。相浦橋から港までの約1 kmが歩行者天国となり、沿道には、植木や竹工品など各地の特産品を販売する露店が並び、沢山の買物客で賑います。

中でもひとときわ賑いを見せるのが、愛宕市恒例の福袋つきしゃもじ売りです。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市相浦町

『木宮町』バス停

約0.2キロメートル

徒歩で約1分

